

【SSH 指定校卒業生の皆様へ】

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）意識調査へのご協力のお願い

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、文部科学省及び国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）では、SSH 事業に関する意識調査を定期的実施しております。本調査は、SSH 事業の効果を把握するとともに、今後の改善に資するための資料を得ることを目的として、SSH 事業に関係する者を対象に実施するものであり、SSH 指定校を卒業された方にも本調査へのご協力をお願いしております。高校在学中に SSH の取組に対して抱いていた感想などについて、率直なご回答をお願いいたします。

皆様からの回答は全て統計的に処理し、個人が特定されるような形で公表されることはありません。なお、本調査の集計業務は、JST から一般社団法人中央調査社への業務委託により実施しますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

本調査は WEB 上のアンケートフォームから回答いただきます。以下の URL 等からアクセスしてください。本アンケートフォームは回答の一時保存ができないため、予め設問内容をご確認いただけるよう、次頁以降に設問を記載しております。

ご多用の中大変恐縮でございますが、本調査への回答にご協力いただけますようお願いいたします。

【意識調査に関するお問い合わせ先】

国立研究開発法人科学技術振興機構 理数学習推進部 先端学習グループ

電 話：048-226-5680

E-mail：ssh-info@jst.go.jp

【アンケートの回答方法について】

- ・以下の URL または QR コードからアンケートフォームにアクセスしてください。
- ・回答目安時間は【約 1 0 分】です。

U R L ⇒ https://form.jst.go.jp/enquetes/r4_ishikityosa

QR コード ⇒



- ・回答期限は【令和 5 年 1 月 3 1 日（火）】までとなっております。

【参考】卒業生用設問内容（全 21 問）

Ⅰ. あなたご自身についてお伺いします。	
問1	卒業した高校名の選択及び卒業した年を選択してください。
問2	性別を教えてください。
問3	現在の状況について教えてください。(選択は1つ) 学生である旨回答した方は、現在の学年を選択してください。
問4	問3で学生である旨答えた方は、現在の専攻分野は何ですか。また、就職した旨回答した方は、就職前の専攻分野は何ですか。(選択は1つ)
問5	問3で学生である旨答えた方にお聞きます。学校の所在はどこですか。(選択は1つ)
問6	問3で学生(修士課程・博士課程を除く。)である旨答えた方にお聞きます。 現在の学校への進学方法は以下のどれですか。(選択は1つ)
問7	問3で学生である旨答えた方にお聞きます。次のことは、どの程度あてはまりますか。 (各設問で選択は1つ) A.大学等を選ぶとき、卒業後に就きたい職業のことを考慮した。 B.大学等に行けば、将来自分がやりたいことが見つかると思った。 C.目的はあまり考えずに、とりあえず大学等に進学しようと思った。
問8	問3で①大学学部生 ②大学院生(修士課程・博士前期課程)と答えた方にお聞きます。 将来の進学希望を選んでください。(選択は1つ)
問9	将来どのような職業に就きたいと考えていますか。または、現在の職業は何ですか。
Ⅱ. SSH指定校での経験による専攻分野や職業選択、現在の環境への影響についてお伺いします。	
問10	SSH指定校での経験は、専攻分野、現在の職業の選択、または将来就きたい職業を考える上で、影響を与えたと思いますか。(選択は1つ)
問11	どの取組がどの程度、専攻分野または職業の選択に影響を与えましたか。AでSSH指定校で経験した取組について回答し、その影響度についてBで回答してください。 A.以下のa～vの全てについて経験したかどうかをお答えください。 B. A.にて「①経験した」を選択した場合のみ、影響度をお答えください。 a.科学技術、理科・数学に割り当てが多い時間割 b.科学者や技術者の特別講義・講演会 c.大学や研究所、企業、科学館等の見学・体験学習 d.個人や班で行う課題研究(自校の教員の指導のみで行うもの) e.個人や班で行う課題研究(大学等の研究機関と一緒に、あるいは指導を受けて行うもの) f.個人や班で行う課題研究(他の高校の先生や生徒と一緒に、あるいは指導を受けて行うもの) g.理数系コンテストへの参加 h.一般の高校とは異なる科学技術、理科・数学の授業内容 i.課題研究での観察・実験の実施 j.課題研究でのフィールドワーク(野外活動)の実施 k.プレゼンテーションする力を高める学習 l.英語で表現する力を高める学習 m.科学系クラブ活動への参加 n.女性研究者のロールモデル形成に向けた講演会や研究室訪問等の実施 o.他の高校の生徒との発表交流会 p.国内学会や国内シンポジウムでの発表 q.海外の生徒との発表交流会

	r.海外の大学・研究機関等への訪問 s.海外の生徒との共同課題研究 t.国際学会や国際シンポジウムでの発表 u.国際学会や国際シンポジウムの見学 v.その他
問12	現在の専攻分野または職業は希望したものですか。
問13	現在の専攻分野または職業に満足していますか。
問14	就職先を選ぶとき、どのような条件を重視しましたか(しますか)。選択肢①～⑩から重視した(する)順に3つ選び該当する番号を選択してください。
問15	進路選択に際して、SSH指定校に在学して良かったことがあれば、具体的な内容とその理由をお書きください。
問16	進路選択に際して、SSH指定校に在学して困ったことがあれば、具体的な内容とその理由をお書きください。
問17	SSH指定校在学中に、科学技術に対する興味・関心・意欲は向上したと思いますか。(選択は1つ)
問18	以下のa～qの項目について、A、Bの設問にお答えください。 A.現在のご自身の環境で必要となっている能力や姿勢はどのようなものですか。 B.SSH指定校在学によって、どの程度向上しましたか。 a.未知の事柄への興味(好奇心) b.科学技術、理科・数学の理論・原理への興味 c.観察・実験への興味 d.学んだことを応用することへの興味 e.社会で科学技術を正しく用いる姿勢 f.自分から取り組む姿勢(自主性、やる気、挑戦心) g.周囲と協力して取り組む姿勢(協調性、リーダーシップ) h.粘り強く取り組む姿勢 i.独自のものを創り出そうとする姿勢(独創性) j.発見する力(問題発見力、気づく力) k.問題を解決する力 l.真実を探って明らかにしたい気持ち(探究心) m.考える力(洞察力、発想力、論理力) n.成果を発表し伝える力(レポート作成、プレゼンテーション) o.英語による表現力 p.国際性(国際感覚) q.その他
問19	問18-Bで「①とても向上した」と回答した能力や姿勢のうち、特に向上したものを問18-Bのa～qから3つ選び、具体的にSSHの取組のどのような場面で向上したと感じたのかをお答えください。
問20	SSH指定校に在学したことで、あなたの周りのSSH指定校出身でない人と比べて、違いを感じる事があれば、お書きください。
問21	SSH指定校およびSSH事業をより良くするための提案があれば、お書きください。